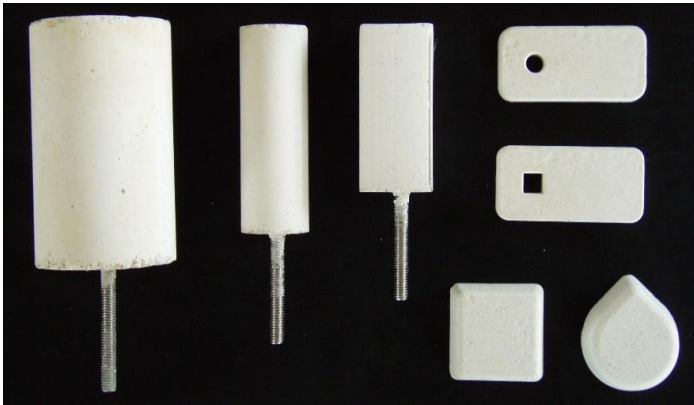


「海の森」サンゴ礁を次の世代に残すために「今」できること

サンゴ養殖基盤

恩納村漁業協同組合や沖縄県内のサンゴ保全活動企業と協力して、環境にやさしいサンゴ養殖基盤の開発を行いました。海由来の材料で安心です。



【サンゴプレートの種類】

- ① サンゴ養殖棒 φ55×H90 (左側)
- ② サンゴスティック Aタイプ 丸型 φ28×H80 (左2番目)
- ③ サンゴスティック Bタイプ 角型 □28×H63 (中央)
- ④ サンゴプレート Aタイプ 丸穴 30×60×t9 (右上)
- ⑤ サンゴプレート Bタイプ 角穴 30×60×t9 (右中央)
- ⑥ サンゴベース □40×t15 (右下2番目)
- ⑦ サンゴベース ミウ φ40×t15 (右下)

【サンゴプレートの特徴】

- 沖縄県産天然の砂（琉球石灰岩）使用
- 生物にやさしい海水由来のマグネシウム系固化剤を使用
- 開発・製造・販売まですべて県産品
- 環境にやさしい材料ですのでサンゴの海を汚しません

サンゴ植え付け作業の過程



スティックにサンゴの枝
10cmを針金等で固定する



中間育成海域で養生して
ゆっくり自己接着させる



ダイバーが岩盤に穴あけ



岩盤に開けた穴に挿し込む



固定状態



魚たちが集まっています

海中でのサンゴ植え付け後の様子

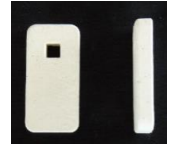


サンゴ体験学習やイベント参加の様子



【サンゴプレート出荷実績】

2017年	沖縄恩納漁業協同組合	1,000 枚	サンゴプレート
	国頭漁協	100 枚	サンゴプレート
2013年	(一社) 水産土木建設技術センター-サンゴ種苗生産センター (阿嘉島)	14,000 枚	サンゴプレート
	沖縄県水産海洋技術センター(糸満)	4,000 枚	サンゴプレート



2014年	恩納村漁協	2,000 本	サンゴ養殖棒
2017年	恩納村漁協	7700 本	
	恩納村美ら海を育む会	1,000 本	



2017年	恩納村漁協	10,240 本	スティック
	美ら海財団	100 本	スティック
2014年	恩納村漁協	17,000 本	スティック



- 注) サンゴ養殖基盤は食べられません。
- 注) 本製品にサンゴの種苗は付属いたしません。
- 注) 個人への販売は行っておりません。

企 画 : 恩納村漁業協同組合
 製 造 : 沖縄セメント工業株式会社 コンクリート製品事業部
 販 売 : (株)沖縄環境開発研究所



連絡先 : 沖縄セメント工業(株) コンクリート製品事業部 ☎ 098 - 895 - 6609(代)
 ホームページ: okiceme.co.jp E-mail: cp-info@okiceme.co.jp